

日光湯元ビジターセンターオリジナル

ポストカードが新登場！

前号に引き続き、日光湯元ビジターセンターオリジナル商品のご案内です！
当館にお越しの際はぜひ、旅の思い出、お土産として、お買い求めください！

生き物や風景など全 20 種類



お財布に優しい
1枚 100円 (税込)
お買い得です！



←宛名面には
この子がいます(笑)

お客様に驚かれるのですが、商品に使用した写真は歴代&現役の湯元ビジターセンタースタッフが撮影したものなんです！仕事柄？なのか、当館のスタッフは自前の一眼レフカメラを持つほどの写真好きが多く、しかもみんな撮影が上手！

動物好きの人、風景写真が好きな人、それぞれが得意分野をいかして奥日光の各地で撮影した渾身の写真たちです。ちなみに今号の表紙は、当館の所長が撮影しました。この写真もポストカード化されていて、今秋発売以来、多くのお客様にお求めいただいています。

どの写真も、内部資料として留めておくだけなんて勿体ない！というわけで、皆様にもおすそわけ。ぜひ、当館でお手にとっていただき、お気に入りがありましたら連れて帰ってあげてください♡

定期購読のご案内

発行日にご自宅まで本誌をお届けします。

「楓通信」購読料 **1,000円**

2024年3月号(No.156)～2025年12月号(No.163)

【発行】自然公園財団 日光支部

※本誌は無料。送料、手数料として頂きます。

[申し込み方法]

ビジターセンターで申込書にご記入いただくか、下記まで氏名・住所・電話番号をご連絡ください。

※アドレスが変わりました

✉ yumotovc.guide@npfj.or.jp

☎ 0288-62-2461 (FAX: 0288-62-2378)

2024年12月初旬発行 [次号 2025年3月初旬発行予定]

奥日光の自然情報誌

楓通信

2024年度 No.159

12-2月号



第一いろは坂

冬の奥日光を楽しむポイント3選

< 特集 2 >

シカ革(細工)ができるまで

静けさを楽しむ



戦場ヶ原 (12月上旬)



ワー〇マンで販売しているスノーブーツで充分なので、防水性と防寒性のある靴でお越しく下さい。靴が濡れて、冷えると危険です！

以前、12月の雪がちらつく日に当館にいらっしやったお客様から「冬はこんなに静かで心地良いところなんですね」と言われたことがあります。戦場ヶ原を歩いたらほとんど誰ともすれ違わず、名所をひとり占めしたような気分になって嬉しかった、とのことでした。

何もないと思えばそれまでですが、とらえ方次第で景色の見え方が変わるんだなあ、筆者は感動したのです。

人が少ないぶん、木々のざわめきや鳥のさえずりが良く聞こえるので、自然に包まれたような感覚になります。そんな静けさを楽しめたら、贅沢な時間を過ごすことができますね。これぞ「大人の贅沢」。

大人も子供も雪遊び！

お子様連れの方はとくに、雪遊びがオススメです。スキーウェアを着て、スノーブーツのような防水性のある靴をはいていれば、湯元温泉のあちこちで雪遊びができます！

また、大人の方は湯元温泉街をスノーシューで歩くのもオススメ。スノーシューコースまで行かなくても、温泉街で気軽にスノーハイクが可能です。当館でレンタルしている「オーバースューズ (200円)」を靴の上から着用すれば、スニーカーや運動靴など普通の靴でも雪の中をズンズン歩くことができます！

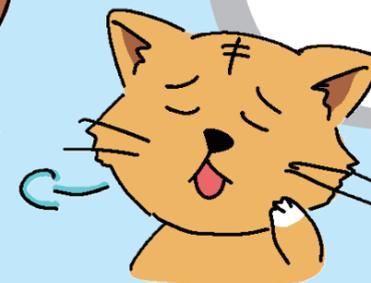
大人の方が「楽しかった〜！」と満面の笑みでレンタル品を返却にいらっしやる様子は、いつ見ても微笑ましいものです。お子様はもちろん、大人の方もぜひ、雪遊びにお越しく下さい。



冬の奥日光観光の際のオススメグッズ！

- ・マフラー
- ・スノーブーツ
- ・使い捨てカイロ
- ・手袋
- ・イヤーマフ
- ・ニット帽
- ・サングラス

「冬の奥日光は
何もないのねえ…」



と、よく言われるので…

冬を楽しむ3つのポイント

「花も咲いてないし、寒いし、一体なにをしたら良いのかしら…」そんな悲しい言葉をお客様から聞く機会が多くなる冬の奥日光。実はこんな楽しみ方がありますよ！ということで、ビジターセンター職員の視点で、冬の奥日光の魅力をお伝えします。

宿に泊まって雪見風呂・星空鑑賞



雪が降る奥日光でこそオススメなのが、旅館に泊まって楽しむ「雪見風呂」。グリーンシーズンは修学旅行の学生さんたちが夜にキャンプファイアーを楽しんでいて賑やかなことが多いですが、11月下旬からは学生さんもほぼいらっしゃいません。冬の奥日光の夜はとにかく静か。温泉で雪見酒…は難しいですが、雪景色を見ながらゆったり入浴するひとは乙なものです。

また、宿泊と合わせて星空観察もオススメです。標高の高い奥日光は、季節を問わず満点の星空が見られます。宿の駐車場から空を見上げただけでも、星の多さに驚くはず。奥日光は山奥にあるため夜にやるのがなくなってしまいがちですが、そんな時こそ星空を眺めてみてはいかがでしょうか。特に天気の良い日は、天の川や流れ星も見られます！

シカ革は、こうやってできている！

シカが罾にかかる



シカの個体数を減らすため、年に数回、罾をかけてシカの捕獲を行います。罾にかかった個体は、その場で殺処分に至ります。



シカをさばく



ナイフを使ってシカの体を解体し、皮を剥ぎ取ります（過激な写真なので白黒です。苦手な方はご注意ください）。力が要る作業ですが、皮を傷つけないように気を付けながら大胆かつ丁寧にいきます。コツが必要で、けっこう時間がかかります…。



皮を革にする

皮を業者さんに預け、革にするための加工を施してもらいます。毛を削り落とし、皮の脂や汚れを取り、乾燥させて…などなど、様々な工程を経て、シカの「皮」が「革」になっていきます。

さらに赤や青、緑などの色に染められたのち、再び私たちのもとへ届けられます。



できた革を製品化



革になったところで、革細工づくりのスタートです。ビジターセンターの売店では、シカ班が手づくりした革細工の商品が販売されています。ぜひご覧いただき、手に取ってみてください！

Information

シカ革細工教室 開催！

12月と1月の土日限定で「シカ革細工教室」を実施します！10時～15時の間で、好きな時間でお申込みください。詳細はHPをご覧ください！

※シカの捕獲業務など作業上の都合で、お申込みに対応できない場合があります。あらかじめご了承ください。

シカ革細工ができるまで

当館で実施している「シカ革細工教室」。クラフト体験をするだけでなく、奥日光のシカ問題についても知っていただきたく企画しています。今回は、シカの皮が革細工になるまでの過程をお伝えします。



シカレクチャーの様子。どのお客様も真剣に聞いてくださいます（感謝！）。



焼きペンでデコレーション。慣れるとこんな細かい絵も描けちゃいます！

奥日光では、かねてよりシカの増加に伴う植物の食害が問題視されています。そこで、戦場ヶ原や小田代原などの豊かな植生を守るため「シカ侵入防止柵（以後シカ柵）」と呼ばれるネット状の柵が広範囲に設置されています。その柵を管理するのが、当館職員の「シカ管理専門員（通称シカ班）」です。

また、シカ班は年に数回、罾をかけてシカを捕獲します。シカの数を減らすためにはやむを得ないことですが、罾にかかった個体は殺処分に至ります。そこで、その貴重な命を無駄にしないために、また、奥日光のシカ問題を知っていただきたく私たちが実施しているのが「シカ革細工教室」です。

その革細工教室では、前述した奥日光のシカ問題やシカの「皮」が「革」になるまでの経緯をシカ班がお話する「シカレクチャー」も行います。今回は、そのレクチャーでお伝えする内容の一部を詳しくご紹介。私たちの活動を知っていただき、革細工教室の参加もぜひご検討いただければ幸いです。



あたしたちの取り組み

ビジターセンターのイベント

木の実のクリスマスリースを作ろう！

- ①12/7(土) 14:00-15:30
- ②12/8(日) 10:00-11:30
- ③12/14(土) 14:00-15:30
- ④12/15(日) 10:00-11:30

ほぼ天然のモノだけでクリスマスのリースを作ります。写真のような作品ができちゃいますよ～！接着剤も木工用ボンドなどを使うので、小さなお子さんでも安心してご参加いただけます！

【開催場所】日光湯元ビジターセンター

リース1個につき 2,000 円



対象：現地に集合できる方
集合場所：日光湯元ビジターセンター

各回6組

ゼロ回から始めるスノーシュー

1月25日(土)
9:30-14:30

「スノーシューってなに？」という方ウェルカム！服装や準備するものは事前にお知らせしますのでお気軽にご参加ください。あえてコースを外れてフカフカの雪の上を歩いたり、動物の痕跡を探したり、スノーハイクの楽しみ方もお伝えします◎ご参加いただいた方には、次回使える「スノーシューレンタル無料券」をプレゼント！
【ルート】湯元スノーシューコースいずれか

参加費 4,000 円
(レンタル代別途必要)



対象：現地に集合できる小学生以上の方
集合場所：日光湯元ビジターセンター

定員 15 名

～特別感に酔いしれる～ ナイトスノーシュー&花火

2月1日(土)
18:45-20:15

この日は湯元で10分間の花火大会があります。スノーシューで湯元スキー場のゲレンデ中腹から花火を見ましょう！温かい飲み物もご提供しますよ～。帰りは動物の痕跡を探しながら、戻ります。参加費はスノーシューレンタル代込み！お得～！
【ルート】日光湯元ビジターセンター→スキー場→湯元内→日光湯元ビジターセンター

参加費 2,000 円



対象：現地に集合できる小学生以上の方
集合場所：日光湯元ビジターセンター

定員 20 名

大人も子供も全力で雪遊び!! スノーパークを作ろう!

2月9日(日)
10:00-12:00

ビジターセンターの裏には毎年、除雪によって集められた雪がたくさん！その雪を使って、皆でスノーパークを作っちゃおうというイベント。職員が作業で使っている除雪車で、雪山を作るパフォーマンスつき(笑)！ただの雪遊びではない、思わず大人も夢中になってしまうような体験をご提供します…！
【開催場所】日光湯元ビジターセンター裏

参加費 1,000 円



対象：現地に集合できる方
集合場所：日光湯元ビジターセンター

定員 20 名

お申込み先 (自然公園財団日光支部)

＼アドレスが変わりました！／
✉ yumotovc.guide@npfj.or.jp
☎ 0288-62-2461 (FAX: 0288-62-2378)

お申込みの際、下記をお知らせください。

- ①氏名②令和3年～5年実施イベントの参加有無
- ③性別④年齢⑤住所(郵便番号含む)⑥電話番号
- ⑦当日の交通手段